

## 公益社団法人愛知県医師会 第34回(定例)理事会議事録

開催日時：平成28年2月25日(木) 午後2時30分～午後5時10分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

### 出席者

会長(代表理事)／柵木 充明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤宣夫 横井 隆

理事／市川朝洋 伊藤健一 城 義政 加藤雅通

大輪芳裕 西山 朗 樋口俊寛 伊藤富士子

瀨瀨雅明 細川秀一 森 孝生 野田正治

監事／岩瀬敬紀 可世木成明 榊原一基

代議員会議長／水野和夫

代議員会副議長／川上雅正 杉田洋一

### 欠席者

理事／吉田 貴 檜尾富二 城 卓志

議事録作成者 加藤結花

※日本医師会山本續子理事は午後3時10分来館のため、報告事項1は、報告事項5の後にいった。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者22名(うち理事16名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

### —承認事項—

#### 1. 庶務関係事項について

##### (1) 後援並びに共催について

①中日新聞大阪支社(支社長 佐藤育男)主催の肺がんをテーマとした市民公開講座(仮称)〔4/17(日)〕の後援について

②愛知産業保健総合支援センター(所長 山本 楯)主催の日医認定産業医研修会の共催について

市川理事より説明され、1-(1)-①～②について一括承認を求め、承認された。

(2) 特定非営利活動法人 日本血栓症協会(理事長 保田知生)主催の市民公開講座  
〔4/17(日)〕の後援及びイベントチラシの設置、広報について  
市川理事より説明され、承認された。

(3) いじめ防止対策推進法を踏まえた組織等の設置に関する委員の推薦について  
市川理事より説明され、刈谷病院理事長の平野千晶先生の推薦が承認された。

(4) 健康保険給付金等審査医師の推薦について  
市川理事より説明され、精神科より1名、整形外科より1名の推薦が承認された。

(5) 3月の県下医師会長等協議会について  
市川理事より説明され、3月の県下医師会長等協議会は、第175回(臨時)代議員会  
(3/19(土))開催により休会とすることが承認された。

2. 愛知県介護保険審査会委員の推薦について  
樋口理事より説明され、承認された。

3. 愛知県障害者介護給付費等不服審査会及び愛知県障害児通所給付費等不服審査会委員の推薦について  
野田理事より説明され、承認された。

## —協議事項—

4. 入会金の徴収猶予申請について  
西山理事より説明され、春日井市医師会より申請があった入会金徴収猶予申請が承認された。

5. その他  
・ 柵木会長より、企業と一体化している財団からの後援・共催依頼について投げかけがあり、協議した結果、今後は受けないことが承認された。

## —報告事項—

### 【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

#### 1. 日医理事会報告〔2/16(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

日本医師会山本續子理事より、2月16日開催の理事打合会 1.「個人情報に係る代理機関について」 2.「看護養成所の諸問題について」 3.「新たな専門医制度の懸念について」が報告された。

1. については、代理機関がレセプトデータを集約し、疾患予防等に繋げていくということである。レセプトデータの取扱が問題となっており、日医としては公益性の強い学術団体には提供するスタンスであり、内閣官房を中心に検討されている。既に代理機関を設定し、東日本では東京大学を中心に2年後には運用を開始する。西日本では京都大学を中心とし、現在準備中である。診療所を集約する形のシステムを日医でも検討中であると説明された。

2. については、現在は正看と准看の試験日が同じであるので、一時的にでも看護師の数を増やすため、別の日に試験日を設定することでコンセンサスが得られていると説明された。

3. については、再教育システム等がシビアに提示されているが、日医としてはストップしてもらおう方向であると説明された。

第11回理事会速報一報告2—医師年金ルシダズ社グリーンTG2ファンドの解約については、一人のカリスマトレーダーが全て仕切っており、退社するにあたり、今後どうなるか不安材料があると某銀行より連絡があり解約に至った。

解約時点で3億円の損失があったと説明された。

他に、アイルランドでの介護についての新システムについて説明された。

#### 2. 第6回日本医師会医療秘書認定試験委員会〔2/19(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

加藤理事より、第36回日本医師会医療秘書認定試験の合否判定や結果分析評価報告書の検討を行ったと説明された。

また、愛知県の平均点、合格率は受験医師会11県中、平均的であると補足された。

#### 3. 日医第2回都道府県医師会税制担当事連絡協議会〔1/28(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

大輪理事より、控除対象外消費税問題の抜本的解決を求める要望について、(病院は設備投資による仕入税額控除を受ける事が出来る方式。診療所は消費税分を改定の都度、上乗せと上乗せ分を越える控除対象外消費税額の返還)について説明された。また、地方自治法第99条に基づく意見として、県知事、県議会へ働きかけを日医より要請されたと報告された。

#### 4. 日医第7回医業税制検討委員会〔2/3(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

大輪理事より、控除対象外消費税問題の抜本的解決を求める日医執行部案について(病院は設備投資による仕入税額控除を受ける事が出来る方式。診療所は消費税分を改定の都度、上乗せと上乗せ分を越える控除対象外消費税額の返還)検討したと説明された。委員会案は医療機関を規模別に分けず今までの上乗せ分を基礎控除としそれを越える消費税分を還付する非課税還付方式となったと説明された。

#### 5. 日医第8回男女共同参画委員会〔2/19(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤(富)理事より、第12回、第13回男女共同参画フォーラムについて報告後、諮問答申について、「方針決定過程への女性の参画拡大」「医籍、保険医登録等における旧姓使用」「日本病院機能評価機構による機能評価 WLB に対する評価導入」他、多岐に渡り討議が行われたと説明された。

#### 6. 日医第7回母体保護法等に関する検討委員会〔2/17(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

可世木監事より、母体保護法に関する諸問題について、2件の検討事例を資料に基づき説明された。また、経口中絶薬については、日本では禁止されている。外国から個人輸入している業者がありトラブルの元となっており、日本で医師が使用した場合は墮胎罪にあたり、罰せられると注意喚起された。

#### 【本会関係会議について】

#### 7. 第2回愛知県医師会立名古屋助産師学院運営協議会〔2/12(金)〕について

(愛知県医師会名古屋助産師学院主催：801会議室)

山本副会長より、議題に基づき議事が進められたと報告された。

今年は19人の卒業生を送り出し、入学試験結果については、社会人7人応募の中、6人が合格、一般からは14人が合格し、計20名が入学することとなった。平成28年度予算については、例年産婦人科医会より700万円程度の補填があったが、人件費が削減されたため、今年度は補填の必要がなくなると説明された。また、学院長が今期で退職し、現副学院長が学院長となり、産婦人科医会より副学院長を決定するまでは、副学院長席は空席とすると報告された。

#### 8. 第9回愛知県医師会地域医療政策研究機構〔2/15(月)〕について

(801会議室)

伊藤(健)理事より、第12回地域医療構想策定ガイドライン等について及び次回の委員会は愛医研勉強会を兼ねて、3月8日(火)15時から本機構の委員である、小林大介氏(名古屋大学医学部附属病院メディカルITセンター外部連携部門長)を

講師として開催することとなったと報告された。

## 9. 勤務医部会幹事会〔2/17(水)〕について

### (5階医師連盟会議室)

伊藤(健)理事より、中部医連委員総会勤務医特別委員会分科会及び日医病院委員会の報告を行ったと説明された。フリートークでは病院における中長期にわたっての目標や計画について参加者より各々説明頂いたほか、愛知県の研修医に関して話題提供を行ったと報告された。

## 10. 治験審査会〔2/17(水)〕について

### (804会議室)

加藤理事より、継続審査5件(大うつ病2件、アルコール依存症・認知症・統合失調症各1件)については、すべて承認されたと報告された。

また、本年度の新規件数は2件であったと説明された。

## 11. 調査室委員会〔1/19(火)〕について

### (5階医師連盟会議室)

大輪理事より、今年の6月に実施を予定している実態調査について、設問アンケート内容、配付、次回以降回収、検討する。平成28年度税制改正について解説、医療に係る消費税の課税のあり方の検討会、OTC医薬品医療費控除時と診療時との患者負担の比較について報告した。その他、自見はなこ先生を応援する会についての開催案内がなされた。MEDIFAX記事・Twitter投稿記事についても解説、意見交換を行ったと説明された。

## 12. 調査室委員会〔2/2(火)〕について

### (5階医師連盟会議室)

大輪理事より、看護師問題の現状について、労働局とハローワーク職員の方をお招きし、報告いただくと共に委員と議論を行ったと説明された。また、ナースセンターとハローワークとの連携をより強化することで、看護師が有料職業斡旋業者へ流れて行く現状を打開したい、という結論であったと説明され、その他、MEDIFAX記事・Twitter投稿記事についても解説、意見交換を行ったと報告された。

## 13. 保険医協会との懇談会〔2/9(火)〕について

### (5階医師連盟会議室)

大輪理事より、保険医協会より、医療・社会保障等をめぐる動向、診療報酬、審査・指導問題、地方自治問題をめぐる動向、税問題について説明された。また、本会より、看護師の再就業問題、医業税制協議会・委員会、個別指導、指導・監査実施状況、インターフェロンフリー治療薬、集団指導に関して資料の解説及び意見交換を行ったと説明された。

#### 1 4. 調査室委員会 [2/16(火)] について

##### (5 階医師連盟会議室)

大輪理事より、看護師問題の現状について説明され、今後、ハローワークとナースセンターの連携を強めるよう取り組んでいくと報告された。また、日医税制協議会・委員会について報告され、実態調査及び調査室だよりについては次回議論すると説明された。その他、MEDIFAX 記事・Twitter 投稿記事についても解説、意見交換を行ったと説明された。

#### 1 5. 平成 27 年度医療安全対策委員会勉強会 [2/13(土)] について

##### (名古屋東急ホテル)

細川理事より、年に 1 回開催される勉強会で、損害保険ジャパン日本興亜株式会社と共催で開催したと報告された。講師を浜松医科大学総合人間科学講座法学教授 大磯義一郎先生に依頼し、「医療安全を学ぼう」という演題でご講演いただき、参加者は本会役員・医療安全対策委員会委員等、54 名であったと報告された。

#### 1 6. 地域医療介護委員会 [2/16(火)] について

##### (5 階医師連盟会議室)

野田理事より、担当役員および委員より各種会合や介護保険関連事業等の進捗について報告された。また、今回は愛知県警運転免許試験場関係者 4 名にも出席いただき、認知症と自動車免許制度の諸問題に関する意見交換がなされたと報告された。また、今年の夏頃警察庁からのガイドライン等が出されるので話題提供させていただくことを考えていると説明された。

#### 1 7. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記の No. 1～3 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	2/12(金)	平成 27 年度難病講演会	113 名	加藤理事 大輪理事
2	2/12(金)	精度管理研修会	74 名	加藤理事 樫尾理事
3	2/16(火)	産業医研修会	141 名	西山理事 市川理事

#### 【行政、その他関係団体等会議について】

#### 1 8. 愛知県医療審議会医療体制部会 [2/19(金)] について

##### (愛知県主催：愛知県自治センター)

柵木会長より、基準病床数の見直し、地域医療構想の策定期間について説明され、

政省令による算定式に当てはめ、平成 28・29 年度の基準病床数を見直し、定数に基づき病床運用をすると説明された。

**19. 第 5 回学校環境衛生研究協議会 [2/14(日)] について**

(愛知県薬剤師会主催：東建ホール・丸の内)

伊藤副会長より、この協議会は学校薬剤師の大会であり、愛知県では 3 年ぶりに開催されたと報告された。

**20. 東海北陸地方社会保険医療協議会総会 [2/16(火)] について**

(東海北陸厚生局主催：ホテルサンルートプラザ名古屋)

伊藤副会長より、5、6 年ほど前より某県の歯科医師が不正・不当請求をしていたため、保険医療機関の指定取消し及び保険医の登録取消しが全会一致で承認されたと報告された。

**21. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知部会 [2/22(月)] について**

(東海北陸厚生局主催：東海北陸厚生局)

伊藤副会長より、資料に基づき説明され、今回は耳鼻科、眼科が多く見受けられたが、特に問題のある医療機関はなかったと報告された。

**22. 次期あいち健康福祉ビジョン策定検討委員会 [2/17(水)] について**

(愛知県主催：愛知県本庁舎)

横井副会長より、委員会の内容としては前回の委員会と大差ないが、平成 28 年～32 年の 5 年間のビジョンで内容の一部、文言等を修正し最終答申とすると説明された。

**23. 第 2 回愛知県訪問看護ステーション協議会理事会 [2/8(月)] について**

(愛知県訪問看護ステーション協議会主催：愛知県看護協会)

大輪理事より、平成 27 年度事業報告(案)、決算案(案)、会則改正(賛助会員会費 10 万円から 5 万円へ減額、監事の職務規定追加)、平成 28 年度事業計画(案)、予算(案)について協議したと報告された。また、一般社団法人化に向けて準備委員会(委員長加藤副会長)を設置することとなったと説明された。

**24. 第 25 回名古屋地方裁判所委員会 [2/18(木)] について**

(名古屋地方裁判所主催：名古屋高等裁判所大会議室)

大輪理事より、新任委員(裁判所長、次席検事等)の紹介挨拶がり、裁判所における女性職員の管理職員への登用拡大について説明があったと報告された。

各委員の職種、組織の現状と女性の管理職員登用への取り組みの報告と意見交換が行われたと説明された。委員会の本来の目的は、2～3 回に 1 回行われる裁判員裁判の発足後の状況について意見を聞くことであり、次回は裁判員裁判の検証に

について検討すると説明された。今回で任期満了となるが、次の担当委員には無償で裁判員裁判を傍聴し、委員会で意見交換を述べることになる」と説明された。

**25. 愛知産業保健総合支援センター第2回運営協議会〔2/22(月)〕について**

**(愛知産業保健総合支援センター主催：愛知産業保健総合支援センター)**

西山理事より、平成27年度事業実績については事業全体として増加しているが、地域窓口の事業所訪問を増加させるべく協議した(愛知労働局より地区労働基準監督署にお口添えをお願いする)と説明された。平成28年度年間行事予定については第1回運営協議会の開催が9月から5月へ変更し、その他、労働者健康福祉機構が労働安全衛生総合研究所と統合され、4月1日より(独)労働者健康安全機構に名称変更されると説明された。

**26. 介護保険対策推進検討会議〔2/18(木)〕について**

**(愛知県主催：5階医師連盟会議室)**

樋口理事より、県高齢福祉課所管の平成28年度予算案と事業内容について資料に基づき説明された。

**27. 愛知県薬事審議会〔2/15(月)〕について**

**(愛知県主催：愛知県議会議事堂)**

瀧瀨理事より、愛知県の医薬分業の推進・後発医薬品採用リストについて検討された後、厚生労働省の医薬分業に対する基本的な考え方として、門前薬局からかかりつけ薬局を推進することとし、その為の予算として新規に1億8,000万円を計上していると説明された。また、麻薬及び向精神薬取締法の一部が改正され、平成28年4月1日より麻薬取扱者免許の有効期間が2年から最長3年となったと報告された。

**28. 愛知県広域予防接種事業ワーキング会議〔2/15(月)〕について**

**(愛知県主催：5階医師連盟会議室)**

瀧瀨理事より、予防接種事故報告書の修正案について協議され、B類疾病の接種期間誤りについて追加をすることとなったと報告された。また、平成28年度の登録状況、愛知県広域予防接種事業のホームページをリニューアルすること、ポスターを作成したことについて報告され、市町村からは、社会福祉施設への周知用リーフレットの作成について、国保連より実績報告書の変更について報告があり内容について検討したと説明された。

**29. 平成27年度愛知県エイズ対策会議〔2/16(火)〕について**

**(愛知県主催：愛知県東大手庁舎)**

瀧瀨理事より、愛知県における平成27年度の新規HIV感染者は43人、新規AIDS患者は62人、累計は1,606件となったと報告され、いきなりAIDSで発症する割

合は41%と全国でも高い割合にある。愛知県では新たに一つの病院がエイズ治療拠点病院となり、計14か所が登録されていると説明された。また、近年梅毒患者が2倍近くに増えており愛知県は全国3位となっている。特に20代の女性の増加が著しいと報告された。

### 30. 平成27年度愛知県たばこ対策推進会議〔2/19(金)〕について (愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

森理事より、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた喫煙対策の国の動きに合わせて、愛知県におけるたばこ対策の取り組みと、地域におけるたばこ対策の取り組みについて説明された。その後、参加各団体、医療機関の取り組みと課題が各参加者より発表されたと報告された。

### 31. 尾張東部地域サミット〔2/14(日)〕について (尾張東部中核センター主催：日進市市民会館)

野田理事より、「安心して過ごせる地域社会に向けて」をテーマに、1部では名古屋大学総長補佐・水野正明先生より「地域包括ケアシステムについて」と題した講演、2部では尾張東部医療圏内6市町の首長によるパネルディスカッションが行われ、それぞれの市町の医療や介護、健康づくりの取り組みを説明された。

### 32. 愛知県在宅医療推進協議会〔2/15(月)〕について (愛知県主催：愛知県自治研修所)

野田理事より、愛知県としては多職種在宅医療協議会が初めて開催されたと説明され、これまでの愛知県訪問看護推進協議会はこの中の専門部会と位置付けられることになったと報告された。会議では在宅医療のこれまでの取り組みについて報告されるとともに在宅医療の県内の状況をストラクチャ指標・プロセス指標・アウトカム指標に分けて分析していくこととしたが、この指標についての適否が議論されたと説明された。

### 33. 第2回愛知県認知症施策推進会議〔2/17(水)〕について (愛知県主催：愛知県東大手庁舎)

野田理事より、愛知県の平成27年度認知症施策事業の報告の後、認知症高齢者徘徊SOS広域ネットワーク運営要領の改正案について審議され、身元不明高齢者等の紹介依頼の有無に関わらず、高齢福祉課あてに報告することとなったと説明された。その他認知症初期集中支援チームの活動状況について説明され、モデル事業の8市町村で実施されているが、かなりの温度差があることが明らかとなった。また、若年性認知症に対するコーディネーター設置などについて議論がなされたと説明された。

### 34. 第3回愛知県障害者施策審議会〔2/19(金)〕について

**(愛知県主催：三の丸庁舎)**

野田理事より、今回の議題は次期愛知県障害者計画についてであり、この障害者計画は平成28年度から平成32年度までの5年間の計画期間で審議や寄せられたパブリックコメントから計画が策定されたと説明された。その他愛知県自立支援協議会の開催状況、28年度当初予算などが説明され、2010年東京オリンピック・パラリンピックに向け支援していく方向であると説明された。

**【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】**

**35. 名古屋医療センター 地域医療支援病院運営委員会 [2/10(水)] について**

**(名古屋医療センター主催：名古屋医療センター)**

大輪理事より、平成27年度実績報告について説明された。

病床利用率(一般病床690)79%《26年度：79.8%》、平均在院日数13.9日《26年度：14.5日》、外来患者数1,412.3人《26年度：1,381.4人》、紹介率/逆紹介率：76.9%/82.6%《26年度：77.9%/82.3%》、救急車は9か月で5,473台であった。また、次回より地域支援病院運営委員会、名古屋市医師会病診連携会議の一体化を図りたい(委員の統一化など)との話があったと説明された。

**36. 愛知県がんセンター中央病院病診連携システム運営協議会 [2/13(土)] について**  
**(愛知県がんセンター中央病院主催：メルパルク名古屋)**

森理事より、自己紹介の後、病診連携システムの運営について、昨年度実績報告があったと説明された。その後意見交換、地域医療連携・相談支援センター長からの報告があったと説明された。次期開催日は7月頃に前倒しする予定と決まったと報告された。

**【その他事項について】**

**37. 資産の運用状況について**

西山理事より、平成27年12月31日現在の資産の運用状況について説明された。

**38. その他**

**【愛医】ポータル閲覧について**

瀨瀬理事より、2月22日(火)からのポータル閲覧に伴うメールの未配信について、資料に基づき説明された。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成28年2月25日